

👉 **GAPの取組**⑳
(団体認証)

農事組合法人 菊永茶生産組合

GLOBALG.A.P.
ASIAGAP
茶

<基本情報>

設立日：昭和47年11月22日
所在地：南九州市知覧町塩屋23649
組合員数：36名（平均年齢53歳）
茶園面積：161ha
加工施設：3工場



<GAPの取得のきっかけ>

- ◆ 食に対する意識改革の声
- ◆ 消費者の声に近づく必要性
- ◆ 取引先からの要望



2008年 ISO9001 取得
2009年 J GAP取得
2015年 GLOBALG.A.P.取得

<GAP認証取得で苦労したこと>

◆ 取得準備段階

- GAPの必要性を理解してもらうための教育
- 組合員から一人の脱落者も出さない取り組み
パソコン研修、個別指導、農場が記入しやすい帳票作り等
- イラストを入れたわかりやすいマニュアルの作成

◆ 取得後

- GAPのスキルアップ
取引先による監査の実施・指導
不適合の水平展開や情報の共有化
- 若手内部検査員の育成
HACCP, 食品衛生講習会参加



<GAP認証取得による効果や改善されたこと>

◆ 取引先の確固たる信頼確保

- 相対取引量が増加（24% → 73%）し、新規顧客も増えた。

◆ 組合員の意識変化

- 「ヒヤリハット」による改善提案で、労働災害を出さない意識が高くなった。
- 「衛生教育」の実施により、食品を扱っている意識が高くなった。
- 作業ごとの責任者を明確にすることで、組織の強化が図れた。

◆ 輸出への取り組み

- H25年から各国の基準に合わせた農薬試験を行い、農薬体系を確立した。
(H30年米国や台湾向け55 t)



連絡先：(0993) 85-3271

徹底した品質管理
(菊永茶生産組合HPより)